

第7回

小児死亡時対応講習会

この講習会は、小児がCPAで搬送された時点からグリーンケアまでの対応について講義を行い、最終的には多機関が連携したチャイルド・デス・レビューを各地域で実現することを目標としています。

2025年3月8日(土)

9:30~16:15(予定)

金沢大学附属病院 宝ホール 〒920-0934 石川県金沢市宝町13-1

【参加資格】 小児の死亡診断書(死体検案書)を記載する実務者、また関連領域の有識者

【申込方法】 日本小児科学会ホームページよりお申し込みください。学会ホームページ「各種活動」→「各種研修会・講習会など」→「小児死亡時対応講習会」またはQRコードからお申し込みください。

【申込期限】 2025年1月20日(月)

【定員】
60名
【受講料】
5,000円



◆アクセス◆
・金沢駅より北陸鉄道バスで20分
・当日は正面玄関右側の「時間外通用口」からご入館ください。

プログラム

【事前学習】	当日までに動画を視聴する「小児死亡時対応 基礎編、対応編」各約15分
9:30~9:35	開会の挨拶
9:35~10:35 (各15分)	なぜCDRは必要なのか? 「小児死亡時対応講習会」の概要 石川県における小児死亡の現状 わが国の小児死亡の現状 CDRについて
	座長：沼口 敦(名古屋大学) 仙田 昌義(総合病院国保旭中央病院) 松田 裕介(金沢大学) 加納 原(京都第二赤十字病院) 小鹿 学(山梨大学)
10:35~10:45	休憩
10:45~12:15 (各45分)	死亡時、現場ではどう対応するか? 死亡時の身体所見と検査 蘇生の現場、病院での対応
	座長：佐々木 理(天使病院) 小西 央郎(中国労災病院) 内田 佳子(国立成育医療研究センター) 野澤 正寛(滋賀県立総合病院)
12:15~13:15	昼休憩
13:15~14:15	死亡診断書の記載方法・司法との連携
	座長：松田 裕介(金沢大学) 塚 正彦(金沢大学法医学)
14:15~14:25	休憩
14:25~16:10	小児死亡への対応のまとめ グリーンケア(60分) 総合グループワーク(45分)
	座長：小鹿 学(山梨大学) 木下あゆみ(四国子どもとおとなの医療センター) 種市 尋宙(富山大学) 佐々木 理(天使病院)
16:10~16:15	閉会の挨拶

問合せ先 公益社団法人日本小児科学会

〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 水道橋外堀通ビル4階 TEL:03-3818-0091/FAX:03-3816-6036

共催

日本小児科学会予防のための子どもの死亡検証委員会
こども家庭科学研究費補助金事業「子どもの死を検証し予防に活かす包括的制度を確立するための研究」

後援

「医歯工法連携による次代の法医学者及び地域関連人材の養成」プログラム



日本小児科学会は
健やか親子21を
推進しています!